

西教地第232号

令和8年2月27日

静岡県公立小中学校教員採用候補者 様
静岡県公立小中学校養護教員採用候補者 様
静岡県公立小中学校学校事務職員採用候補者 様

静岡県教育委員会
静西教育事務所長

令和8年度新規採用教職員辞令伝達式及び新規採用教職員研修会
(第1回初任者研修)の開催について(通知)

このことについて、下記のとおり開催するので参加願います。

記

1 日時及び会場

- (1) 日 時 令和8年4月1日(水) 配属予定市町教育委員会が指定する時間
- (2) 会 場 配属予定市町教育委員会が指定する場所

2 辞令伝達式等の詳細について

3月中旬以降、配属先の市町教育委員会より連絡が入るので、4月1日の日程について確認すること。

3 提出物 別紙1「提出物について」参照

4 その他

- (1) 4月1日の勤務開始場所が配属された学校の場合は、自宅から所属校への自家用車の利用を許可とする。ただし、所属校から辞令伝達式等への移動は、自家用車を使用しないこと。
- (2) 辞令伝達式及び第1回初任者研修終了後の動きは、市町教育委員会の指示による。
- (3) 不明な点については、静西教育事務所地域支援課に連絡する。

担 当 地域支援課人事担当
電話番号 0537-62-1113

【提出物について】

～下記のとおり準備をお願いします～

- 1 「**角形2号**」の封筒を2部用意する。
- 2 それぞれの封筒の表に ①「静西教育事務所用」又は「市町教育委員会・学校用」
②「静西番号」③「氏名」を大きく明記する。(別紙2を参照)
- 3 下記に該当する書類をそれぞれの封筒に入れる。
- 4 口をクリップで留めて(のり付けしないで)4月1日(水)に、両方の封筒を持参する。

1 「静西教育事務所用」封筒（辞令伝達式終了後、静西教育事務所に提出）に入れる書類

No	提出物	提出該当者	留意点
①	課題「4月に向けて」	全員	
②	高卒時の「卒業証書」、大卒時の「学位記」、院卒時の「修了証書」の写し	ア 採用候補者面接時以降に高校・大学・大学院等を卒業・修了した者 イ 採用候補者面接時、卒業証書や修了証書の写しが未提出者	※ A4判サイズにコピーする 。裏面がある場合は両面コピーをする。 ※ 卒業証明書や修了証明書を静西教育事務所へ提出する場合は、原本を提出する。証明書のコピーは認められないので注意する。(自分用にコピーを手元に残す。)
③	「免許状(実物)」と「免許状」の写し	ア 採用候補者面接時に教員免許状・栄養士資格等が取得見込みだった者 イ 採用候補者面接時に免許状の実物を持参しなかった者	※ 免許状(実物)は同封の別紙4に必要事項を記入の上、別紙4とともに透明のクリアファイル(各自用意する)に入れる。 ※ 免許状の写しは、A4判サイズにコピーする 。裏面がある場合は両面コピーをする。
④	司書教諭の講習修了を証する、文部科学省発行「修了証書」の写し	ア 採用候補者面接時に司書教諭資格が取得見込みだった者 イ 採用候補者面接時に司書教諭講習の「修了証書」の写しを出さなかった者	※ A4判サイズにコピーする 。裏面がある場合は両面コピーをする。

2 「市町教育委員会・学校用」封筒封筒（市町教育委員会又は学校に提出）に入れる書類

No	提出物	提出該当者	留意点
①	「宣誓書」(2部)	全員	※ 別紙3を参考に各自で作成する。 ※ 1部は、市町教育委員会教育長へ宣誓し、その後提出する。 ※ 1部は、4月1日勤務開始時に校長へ宣誓し、その後提出する。
②	課題「4月に向けて」(写し)	全員	※ 4月1日勤務開始時に宣誓書と一緒に 校長へ 提出する。
③	「給与及び旅費の口座振込に係る書類」	全員	※ 配属校の事務職員へ提出する。ホームページに別添掲載している「給与及び旅費の口座振込に係る書類の提出について(依頼)」をよく読み、必要事項を確実に記入する。

※ 提出物に関して不備が多く見られます。上記を何度もよく読み、封筒に入れる前に必ずもう1度確認してください。

【提出物のまとめ方】

1 「静西教育事務所」提出用封筒

(表面)

① 静西教育事務所用

② 静西番号〇〇番
※受験番号ではないので注意

③ 氏名 静西 太郎

2 「市町教育委員会・学校」提出用封筒

(表面)

① 市町教育委員会・学校用

② 静西番号〇〇番
※受験番号ではないので注意

③ 氏名 静西 太郎

3 卒業証書(写し)や免許状(実物・写し)を提出する場合のクリアファイル

免許状(写し)

免許状(実物)

卒業証書写し

別紙4

「透明なクリアファイル」

※別紙4と免許状
(実物・写し)を入れる。

※「透明なクリアファイル」は
各自準備する。

※当日確認後、返却される。

※ 下記のとおりにA4用紙へ全文を自筆する。

※ 2部作成する。

宣 誓 書

私は、ここに、主権が国民に存することを認める日本国憲法を
尊重し、且つ、擁護することを固く誓います。

私は、地方自治の本旨を体ずるとともに公務を民主的、且つ、
能率的に運営すべき責務を深く自覚し、全体の奉仕者として誠実、
且つ、公正に職務を執行することを固く誓います。

令和8年4月1日

静西 太郎

※最後に署名を忘れないこと

